



豊田中学校 学校だより

豊田の里

平成 29 年 11 月 15 日

第 15 号

発行 豊田中学校

朝礼 「志をイメージする ～本を読もう～」 校長 倉島茂見

昨日は立冬。わかりますか。暦の上では、もう冬になりました。急に冬になるわけではないのですが、ちょっとさみしさも感じます。もしかしたら、先週末の合唱コンクールをもって、本校二大行事が終わってしまったからなのかもしれません。

でも、振り返ると、体育大会も合唱コンクールも、70周年にふさわしいすばらしいものとなりました。それは、ここにいる生徒全員が、自己の成長と、クラスや学年、学校として成長を目指し、がんばったからこそ、見る人、聞く人の感動を呼び、すばらしいものにすることができました。先日の合唱コンクールでは、特に3年生の合唱が終わるたびに、後ろの保護者席から「ザワザワ」、「すごい」などの思わず出てしまった声が聞かれました。私も正直、鳥肌が立ち、目頭が熱くなりました。中庭での全体合唱も同様に、開会式でお話したように、ますます豊田中が好きになりました。皆さん、本当にありがとうございました。

さて、こういった成長を成し遂げるために必要なことを今日はお話しします。それは、なりたい自分のイメージです。つまり、自分のこころざしに対し、どれだけ具体的なイメージをもっているかです。すばらしい合唱を披露するには、出したい音、奏でたいハーモニーがイメージできていてこそ可能となります。さらに、それが全員が共有していることが必要です。イメージがないものは決して実現はできないのです。

スポーツも同じです。理想のフォーム、理想の球筋、理想のフォーメーション。それがあってこそ、そこに近づくことができるのです。そのために毎日繰り返しの練習をしているのです。鏡やビデオを見ることは大変有効な練習法です。なぜなら、イメージしやすくなるからです。

では、あなたは自分の志に対し、どれだけはっきりとしたイメージを持てているでしょうか？例えば、将来の職業についてのイメージを広げるためには、働いている大人を見たり、話を聞いたり、実際に体験したりすることで、イメージしやすくなるでしょう。だから、「こころざし」を学校教育目標にしている本校では、「ようこそ先輩」「未来授業」「職業体験学習」「地域貢献活動」などを行っているのです。

でも、学校でできる学習には限界もあるのです。例えば、将来国際的な仕事に就きたい人を外国に連れて行ってあげることはできません。宇宙飛行士になりたい人を宇宙に連れて行ってあげることもできません。全員の希望する仕事を体験させることはできないのです。では、どうすればいいのでしょうか？

本を読みましょう。知らないことは、何らかの方法で知識を得るしかありません。私は、それには本を読むことが一番だと思います。外国のことを知らないのに、外国に行きたいと思う人はいません。宇宙のことを知らないのに、宇宙に飛び出す人は無謀です。知識があるからこそ、そこに行きたい、そういった仕事に就きたいと思うことができるのです。コロンブスは、アメリカ大陸を偶然発見しましたが、本当は香辛料を求めてインドに向かっていたのです。インドがこの先にあることを知っていたからこそ、結果的に大発見ができたのです。まずは知識が必要なのです。大いに本を読み、豊かな知識や教養を身に付けましょう。

学校も大きな行事を終え、じっくりと自分と向き合うことができる時期になったのではないかと思います。志タイムの学習に合わせ、自らの志を育む学習を深めてみてください。

特に、3年生は、進路決定に向け、具体的にイメージを持ち、一日一日を大切に過ごしてほしいと思っています。

2年生は、3年生の後、豊田中を支える存在です。1年生は、半年後、新入生を迎え、先輩となります。そんなイメージも広げつつ、過ごしましょう。

以上、お話を終わります。

11月8日

中庭ウッドデッキのペンキ塗り (10月11日：水)

合唱コンクールの全体合唱で舞台となった中庭ウッドデッキですが、実は豊中サポーター岸さんの御指導の下、3年生の美庭の皆さんでペンキ塗りをしていました。



感動の舞台はこうして準備されていたのです。

感動の舞台はこうして準備されていたのです。



ペンキ塗りを行った美庭のみなさんで記念写真



環境未来都市視察 (11月3日：金)

豊田中学校は平成 28 年度から公益財団法人日本科学技術振興財団よりエネルギー教育モデル校に認定されています。11月3日(金)、事前に希望のあった生徒13人と職員6人で観光未来都市の視察に行ってきました。目的地は「とよたエコフルタウン」と「トヨタの森」です。「とよたエコフルタウン」では、環境配慮型地域づくりについて、生き物の知恵を生かした取組や水素を使った車、環境に配慮した住宅などについて学びまし



エコフルタウン ウイングレット体験



トヨタの森にて 全員で記念写真

た。そして、「トヨタの森」では、インタープリターという案内人の説明を受け、実際に里山に出て柴刈り体験や草木に触れながら学習をしました。日本人が今の生活を維持しつつ、薪で生活をするとしたら、日本の面積9.6個分の森が必要とのこと、エネルギーを節約することの必要性を感じました。その後のワークショップでは、カードを使ってつながりを考えることで、自然の中にあるすべての物(人間も含めて)は、つながりがあって成り合っているということを実感することができました。



表彰式がありました (11月8日：水)

- 根津渚 静岡県中学生創造ものづくり教育フェア
生徒作品コンクール 優良賞 授業I部門
- 杉浦七光 掛川オープン卓球選手権大会
中学女子の部 優勝
- 小永井花 静岡県中学生新人陸上競技大会
女子1年100m 第8位
- 市川想大 明るい選挙啓発ポスター 磐田市入選

